

2021年10月12日
株式会社ダイセル

「TAC フィルムの製造作業環境の改善」が 令和3年度中国地方発明表彰「発明奨励賞」を受賞

株式会社ダイセル(本社：大阪市北区、代表取締役社長：小河義美)の発明「TAC フィルムの製造作業環境の改善」(特許第 5517409 号、発明者：島本周、井村健、藪井章博、松村裕之)が、公益社団法人発明協会主催「令和3年度 中国地方発明表彰」において、「発明奨励賞」を受賞いたしました。
当社が中国地方発明表彰を受賞するのは、平成30年度より4年連続4度目となります。

本発明は、液晶表示装置の偏光板保護膜として用いられているセルローストリアセテート(以下、TAC)フィルムの製造方法で、生産効率と品質の向上に寄与するものです。
この方法によって、生産効率や労働環境の改善が図られるとともに、TAC フィルムの薄膜化に成功し、液晶表示装置の薄型化、電池駆動時間の拡大などに貢献いたしました。

「地方発明表彰」は優れた発明等を生み出した技術者・研究者に対して行われるもので、1921(大正10)年からの歴史があります。
このたびの表彰では、本発明の実用化による社会的貢献が評価されました。

表彰式は2021年10月25日(月)に「山口市産業交流拠点施設・KDDI 維新ホール」にて行われます。

詳細はこちらをご確認ください。

<http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/chihatsu/chihatsu.html>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ダイセル

IR・広報室

TEL : 03-6711-8121